

###free1###

###name### 様

=====  
■MSDN セミナー第10回（最終回） 理念経営のすすめ方・アマゾン版  
11/15（木）16:00～18:00 中小企業マスターズクラブ・研修室 1,000円  
詳しくはURL：[http://www.keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf\\_1\\_138.pdf](http://www.keiei-tokkunshi.jp/data/mls723lpdf_1_138.pdf)  
=====

真・善・美 第2号・・・2018. 11. 06

次回の「真・善・美」：第3号の配信は12月4日（火）の予定です。

株式会社I&C HosBizセンター  
会計事務所支援推進部長 車田 栄一

=====  
当メルマガは、過去に面談、名刺交換させていただいた方々へ配信させていただいております。  
不要の場合にはメルマガ最後にあります配信停止をクリックし連絡ください。

### 「真・善・美」第2号

メルマガの名称「真・善・美」とは、ご存知のように哲学的な用語です。

「知性（認識能力）、意志（実践能力）、感性（審美能力）」のそれぞれに対応する超越的对象が真善美であると言われます。

私はこのメルマガで会計事務所の真の価値を追求することをもって、「真・善・美」と命名しました。

会計事務所の真の価値とは何か？

時代の変化と価値とは？

こんなことを追求するために真善美はあります。

今回は、「東京の隠れた成長事務所“税理士法人Soogol”の訪問記（前編）」を配信いたします。

### 1. 「税理士法人Soogol」の概要

- ① 設立：2017年7月（税理士事務所開業：1991年5月）
- ② 所在地：東京都台東区上野3-24-6 上野フロンティアタワー16階

- ③ 代表：森瀬 博信
- ④ 社員数：60名（開業当時は所長、職員1、パート1の3名からスタート）
- ⑤ 顧客数：1,350社
- ⑥ 経営理念：みんなが幸せになること
- ⑦ ミッション：私たちに関わる全ての人々の継続的発展でみんなを笑顔に！
- ⑧ ビジョン：中小企業1000社の適正決算・適正申告による黒字化を経営支援により実現！

## 2. 「税理士法人Soogol」の始まり物語

皆さんは東京浅草にあった巨大会計事務所「**岐村会計事務所**」をご存知でしょうか。

税理士法人Soogol所長の森瀬博信先生は、岐村会計出身です。

1991年、岐村会計から独立し「**森瀬会計事務所**」を開設したのがSoogolの前身となります。

「**森瀬会計事務所**」は、所長と職員1名、パート1名からのスタートでした。

その時、森瀬先生は岐村会計の問題点を克服し、岐村会計を超える事務所を作ることに燃えていました。その後、2007年5月には岐村会計の職員と顧客を引き継ぎ「**すばる会計事務所**」として職員30名の事務所に成長しました。

そして、現在のNO2である下地麻大さんが入社し、戦略的改革を実施し大きく飛躍しました。

そうして2017年9月、「**税理士法人Soogol**」は誕生しました。

「Soogol（スーゴル）」とは、「すばる」と「グーゴル」を合わせた造語です。

「グーゴル」とは10の100乗数を意味し「無限」を表しています。

つまり、すばる会計事務所を超えて無限の可能性を持つとの思いが籠っているようです。

## 3. 最初どのようにして顧客を増やしたか？・・・1991年から2007年

### ①1991年から2000年

当初はバブルの影響もあり顧客様からの紹介で順調に拡大していたそうです。

岐村会計からの職員転籍もあり、特段の営業活動は無かったようです。

### ②2001年～2007年

バブルもはじけ紹介だけの営業は厳しくなった時、MNC税理士法人の「**経理コンビニ**」と出会い、導入されたそうです。「**経理コンビニ**」はポスティングやDMで積極的に営業展開するとともに、今で言うクラウドのような仕組みで事務所と顧客が会計データを共有し業務効率を上げる仕組みがありました。この積極展開で大きな成果を上げたとのこと。

### ③2007年

岐村先生の永眠に伴い岐村会計の顧客と職員を大量に引き継ぐこととなり、事務所規模は一気に拡大、職員30名体制の大型事務所へと成長しました。

#### 4. さらなる発展のための売上拡大方法とは？・・・2007年～2015年

2007年、森瀬会計事務所は「すばる会計事務所」としてスタートを切りました。

しかし、顧客も職員も増えたものの売上は決して思うように伸びてはくれない、そんな2008年8月、現在のSoogol マネジメント取締役である下地麻大さんが入社され、抜本的なマーケティング戦略や人事組織戦略の組み立てを行ったそうです。

その結果、大きな飛躍が図られたのでした。

##### ①チーム制の導入

当初は4人チーム制を導入（現在は1チーム5～6人制）、リーダー、サブリーダー、一般と役割と責任を明確にすると共に、チーム間での競争環境を整えたそうです。

##### ②成果給制度の導入

成果給導入の理由は、顧客も売上も思うように増えない、利益も出ないとのいら立ちからとお聞きしました。当然、導入目的は顧客増加、売上アップ、利益創出にありました。

##### 成果給制度の骨格

- ・ 拡大手当、入金手当、保険手当、開拓者手当などを実施
- ・ 毎月初に自分で入金額を確定し、自分で給与計算を行う
- ・ 全員の給与をオープンにする

##### 成果給導入の成果

- ・ 確実に顧客は増えた
- ・ 顧客の年間報酬額が増加した
- ・ 新規案件を自分がやりたいとの風土ができた
- ・ 職員の売上、給与が増加した
- ・ 年収1千万プレーヤが5名できた

などがあったそうです。

さて、今回の前編はここまでとさせていただきます。

1991年の岐村会計からの独立から始まり、積極的な顧客開拓営業の展開による顧客拡大期、人事制度の改革による売上拡大期を経て、森瀬会計事務所はすばる会計事務所へと成長発展してきました。

しかし、成果給制度には弊害も伴いました、そして税理士法人化への歩みも開始されることになり持続的な発展を図るための改革が必要となってきたのです。

次回の後編では、この課題克服のための取り組みと「Soogolグループ」としての目標と計画を配信したく存じます。。

最後に、実際の事務所を訪問し私が感じたことを述べさせていただきます。

## 5. 私が事務所を見学して

税理士法人Soogolの入る上野フロンティアタワーは、JR山手線御徒町駅から徒歩1分、上野松坂屋の新ビルです。

この16Fワンフロア貸切です。この辺りはあまり高いビルが無いので、16Fから360度の眺めを誇っています。まず驚かせるのが窓からの眺望でした。

そして次に驚かされるのが一目でフローアを見渡せることです。所長室はガラス張り、あと事務室内は何の仕切りもなく一目で見渡せます。所長室からすべての動きが手に取るようになります。

事務所の机はチームごとに組まれています。個人の机は存在せずその時に応じて自由に座るスタイル。そのため、机の上には何も置かれておらずすっきり。パソコンや資料は個人のローカーにしまわれ、その都度出して使うとのこと。なにしろすっきりしています。

職員の休憩スペースなども設けられていました。

今までにない会計事務所との印象です。一見する価値ありと言えます。

では、次回をお楽しみにしてください。

次回は、「東京の隠れた成長事務所“税理士法人Soogol”の訪問記（後編）」です。

「真・善・美」は、これからも訪問、体験を通したレポートをお届けいたします。

是非ご期待ください。

以 上

=====

(株) I&C・HosBiz センター

中小企業.net URL <http://xn--fiqztj72ae5m.net/>

アドレス：[hos\\_biz@hosbiz.net](mailto:hos_biz@hosbiz.net)

発行責任者： Cap 平本 靖夫、 編集長：鈴木 香織

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

[http://1lejend.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a\\_mail=###mail###](http://1lejend.com/stepmail/dela.php?no=xxewhs&a_mail=###mail###)